

### 6 後板

後板

側板(右)

【上から見た図】

### 7 後板の固定

スピードナット

スピードナット

スピードナットの穴と後板の穴を合わせるようにスピードナットを差し込む。

※向きに注意

背面

### 8 底板

底板

背面

① 組立てた本体に底板を斜めに入れて。

※底板は、穴のない方を手前にしてください。

② 右(または左)を先に下ろしもう一方を下ろす。

③ タッピンねじで後板と底板を仮止めます。

### 9 ハンガー ※TBJ-132HT、TBJ-162HTのみ

ハンガー受け

Sカン

ハンガー

ハンガー受け

【使用例】

園芸用品や掃除用品などを掛けることができます。

① Sカンをハンガーに通し、ハンガー受けをハンガーに差し込みます。(Sカンは必要な数だけ通してください)

② 組立てたハンガーのハンガー受けを側板に両側とも差し込みます。

### 10 本締め

仮止めた全てのねじ・タッピンねじを全体のバランスをみて本締めしてください。

### 11 扉

扉

穴に入れる

ねじ(長)

クッションゴム

① 地枠の軸になるねじにプッシュと平座金を通します。

② 扉の上の穴にもプッシュを通します。

③ 扉を地枠の軸になるねじに通し、上側の穴を天枠に合わせてねじ(長)でしっかりと締めます。

④ 扉の穴(上下2箇所)にクッションゴムを押し込みます。

⑤ 扉が本体の枠に当たる場合は、本体前面のねじを緩め、全体を調整してねじを締めなおしてください。

プッシュ

平座金

ねじに通す

閉じた状態

開ける時  
ハンドルを右に90°回転してください。

**施錠**

- ハンドルをCLOSEに合わせ鍵を差し込み180°右に回して施錠します。
- 鍵は施錠しなくても抜き取りできます。

※OPENでも180°鍵を回すとハンドルがロックされますが施錠されません。

### 12 天板

天板

ねじ

転倒防止金具

背面

ねじ

ねじ

転倒防止金具

ナット

① 天板を上からかぶせて、ねじ・ナット・転倒防止金具で固定します。

**お願い**

転倒防止の為、転倒防止金具は必ず取付けてください。

転倒防止金具の取り付けがされていない場合、強風等により転倒し、傷害事故や物的損害を招くおそれがあります。

【設置方法】

壁へ

はり金

ねじをしっかりとめてください。

設置の際は、はり金を転倒防止金具に通してから壁などに接続し、仮止めたねじをしっかりと止め、固定してください。はり金は最寄りのホームセンターなどでお買い求めください。

### 13 棚板

側板(左)

側板(右)

後板

棚受け金具

ツメ

棚板

棚受け金具(左)

棚受け金具(右)

① 前後の高さをそろえツメが両方入るように棚受け金具を取り付ける。

※棚受け金具は、外れ防止の為に設計されており、取り付けの際は、棚受け金具を側板に押し付けながらツメを両方入れるようにしてください。

ワンポイント

棚板を左右同じ高さにセットする事も出来ます。

② 棚受け金具の平らな面に棚板をはめ込むようにセットします。

【棚板をはめた状態の図】

【横から見た図】

棚板

平らな面

棚受け金具(左)

### 完成図

※イラストはTBJ-102HTです。

**【設置方法】 ■TBJ-102HT/132HT/162HT■**

ブロックなど

600

580

平らでない地面に設置する場合は、ブロックなどを四隅に高さを揃えて置いてから本体を設置してください。また、舗装された場所に設置する際もブロックなどで底上げして風通しを良くすると底板部のサビを防げます。ブロックは最寄りのホームセンターなどでお買い求めください。

## 扉式家庭用収納庫 取扱い・組立説明書 TBJ-102HT/132HT/162HT (ハーフ棚板仕様)

**警告** 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

**法令・規約を守り設置する。**  
集合住宅等のベランダに設置される場合、消防法上、仕切り板・避難ハッチ・消防隊進入口サッシ近くには、設置を避ける義務があります。設置にあたっては、管理組合にご相談ください。また、お子様が踏み台にして、転落しないように、十分ご注意ください。

**危険物・薬品・壊れやすい物・生き物を入れない。**  
思いがけない事故につながるおそれがあります。

**注意** 誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。  
物的損害とは、家具・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

- 組立時、手袋をはめる。**  
製品は鋼板製の為、部品の角部で手を切るおそれがあります。
- 平らな場所で組立て、本体を水平保持設置する。**  
開閉の不具合や転倒やケガのおそれがあります。
- 上に乗ったり、もたれかからない。**  
倒れてケガをするおそれがあります。
- ねじ止めはしっかり行う。**  
振動などで倒れてけがをするおそれがあります。
- 強風・地震等に備え、転倒防止に十分配慮する。**  
特に安全が確認できない傾斜地、屋上、高所への設置はしないでください。
- 扉の開閉は必ず取っ手を持って行う。**  
他の部分を持って開閉するとケガをするおそれがあります。
- 火気のそばに設置しない。**  
燃えるおそれがあります。
- 収納物は確実に入れ、貴重品等は収納しない。**  
施錠の不具合や破損で盗難のおそれがあります。
- 変形・破損等の状態で使用しない。**  
ケガをするおそれがあります。

- 棚板には15kg以上載せない。**  
本体の変形・破損、ケガのおそれがあります。  
重い物は下部に収納ください。安定性が向上します。
- 天板の上に物を載せたり、乗ったりしない。**  
本体の変形・破損、落下転倒のおそれがあります。
- 用途以外で使用しない。**  
本体の変形・破損、ケガのおそれがあります。
- 直射日光・風雨の当たる場所に設置しない。**  
庫内の温度上昇や、完全防水でない為、雨水が浸入して収納物を傷めるおそれがありますので、ご注意ください。

**【お手入れについて】**

- やわらかい乾いた布で、軽く拭いてください。
- 汚れがひどい場合は、うすめた中性洗剤で拭き取り、洗剤分が残らないように水拭きした後、から拭きしてください。
- 溶剤(シンナー・ベンジン)などは使用しないでください。
- 時々扉、棚板などを点検し、異常がないか確認してください。

■製品仕様■ 材質：スチール(焼付塗装)

製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

●ご不明な点がございましたら下記フリーダイヤル、グリーンライフ「お客様サービス風」までお問い合わせください。

フリーダイヤル  
受付窓口 **0120-717152**

受付時間▶9:00~17:00(土・日・祭日・夜間は留守番電話になります。)

株式会社 **グリーンライフ**

本社 新潟県三条市帯織8374  
〒959-1192 TEL (0256) 45-5580(代)  
FAX (0256) 45-5535  
E-mail:niigata@greenlife-web.co.jp  
URL:http://www.greenlife-web.co.jp

TBJ-102HT 00

### 部品内容 ●組立の際は、⊕ドライバー・スパナをご用意ください。組立は2人以上で行ってください。 部品の追加購入について 追加用の「棚板」は型式、「鍵」は鍵番号をご確認の上、ご購入された店舗でお取り寄せください。

	<p>ねじ(長) ... 2</p> <p>タッピンねじ ... 11 (うち予備1本)</p> <p>ねじ ... 13 (うち予備1本)</p> <p>ナット ... 2</p> <p>スピードナット ... 2</p> <p>クッションゴム ... 2</p> <p>転倒防止金具 ... 2</p> <p>平座金 ... 1</p> <p>プッシュ ... 2</p> <p>鍵 ... 2</p>	<p>ブラケット(左) ... 2</p> <p>ブラケット(右) ... 2</p> <p>棚受け金具(左) ... 2 ※TBJ-132HT, TBJ-162HTは3個</p> <p>棚受け金具(右) ... 2 ※TBJ-132HT, TBJ-162HTは3個</p> <p>※TBJ-132HT, TBJ-162HTのみ</p> <p>Sカン ... 5</p> <p>ハンガー ... 1</p> <p>ハンガー受け ... 2</p>
--	---	---

### 1 地枠・軸

あらかじめ、扉の開く方向を決め、軸になる方の地枠の裏からねじ(長)を通して、しっかりと締めます。

※扉は左右どちらにも取付可能です。図は右開きの取付例です。

### 2 地枠・ブラケット

①地枠は、穴のある方を手前にしてブラケットを差し込む。

②ねじで固定

### 3 側板(左)

①奥まで差し込み

②側板を回転させる

③ねじで仮止め

### 4 側板(右)

③と同様に側板(右)をねじで仮止め

### 5 天枠

①天枠は、左右各2個穴がある面を手前にして差し込む。

②タッピンねじで仮止め

**注意** タッピンねじは、取付穴にねじ溝を作りながら締めるためのねじで、取付穴よりねじの方が大きくなっています。そのため、取り付ける際には力が必要です。最初にタッピンねじを取付穴に軽くねじ込み、徐々に力を入れて奥までしっかりとねじ込んでください。タッピンねじを取り付ける際は、ドライバー先端の⊕部分とタッピンねじの⊕部分が合うドライバーをお使いください。また、ドライバーの握り部分が太く長めのものをご使用された方が楽にねじ込めます。